

# 会瀬 ぷちトラスト

会瀬学区 HP <http://www.net1.jway.ne.jp/com-ose06/>

## 第247号

発行責任者：須田 育慎  
編集責任者：皆川 直司  
電話：会瀬交流センター  
0294-25-1577  
印刷：大成印刷㈱

海の日 7月18日(月) 祝日 午前8時～9時 雨天中止

### 海岸(南浜海岸)清掃のご案内

主催：会瀬学区コミュニティ推進会  
協賛：・助川中学校生徒会・会瀬小学校  
・学区内各種団体・地域の方々

集合場所：多目的広場(会瀬漁港西側)  
駐車場：多目的広場 脇駐車場

\* 目印学区コミュニティ推進会のぼり旗

\* 小雨中止(午前6時の時点)  
\* 日程順延なし



○例年海の日海岸清掃は、会瀬海水浴場など行っていましたが、震災後海岸の砂浜の減少や石などが多く、日立市より今年度会瀬海水浴場、駐車場は開設しないとの通達がありました。

今回の「海の日」の海岸清掃は、南浜海岸を地域の皆さんの協力をいただき、私たちの手で「あんしん・きれいな砂浜」にするためにごみ拾いを実施したいと思います。

作業内容：砂浜にあるごみ拾い

※片手で持てる大きさを基準とし、無理をしないでください  
お願い

1. 人身事故防止を最優先とし 安全第一をお願いいたします。
2. 収集場所まで 手運びとなりますケガにご注意下さい。  
集積場所は、目印のぼり旗(会瀬学区コミュニティ推進会)
3. 清掃作業に参加される方は、各自保護具(手袋 軍手)をご持参ください。
4. 内容物が入った容器は開封せず、運んで下さい。(役員で処理)
5. 新型コロナウイルス感染防止のためマスク着用をおねがいします。



8月4日(木)は...

日立市一斉ラジオ体操の日

日立市内全域でラジオ体操が行われます。

会瀬学区は夏休み7/21～8/20

場所 ①会瀬交流センター玄関前 ②さくらアリーナ競技場付近

集合 午前6時20分から実施

取組地区ラジオ体操・みんなの体操会(日立市会館)

8月4日(木)午前9時30分から、日立市会館(市民運動公園)での取組が、生放送されます。ぜひお楽しみください。

郷土の宝 遠山 喜一郎さん

ラジオ体操は、日立市出身の遠山喜一郎さんが考案したものです。ラジオ体操を日曜にして、地域の活性化、ラジオ体操の普及を目的として、日立市ラジオ体操協会の発足が決定しました。

お問い合わせ先  
会瀬学区コミュニティ推進会 TEL:25-1577

「会瀬学区三世代敬老の集い」  
昨年同様中止になります。対象者へ日立市敬老者元氣応援品が贈られます。

会費の一部は、会瀬学区の福祉活動に還元されます。

令和3年度の会瀬学区の会費額  
366,760円でした。  
―「協力ありがとうございました」―

● 募集期間 7月1日～7月31日  
● 会費額 500円(目安)  
加入は任意です

日立市社会福祉協議会  
**会員募集**のお願い!

日立市社会福祉協議会は、「市民の皆さんとともにふくしのまちづくり」を進めるため、市内全域で「会員募集」を行っています。

会瀬学区は、本年度も協力し、地区活動推進員の方が会員募集活動を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

## 【インフォメーション】

### 会瀬交流センター自衛消防訓練実施

6月16日(木)当日利用されていたグループの皆さんの協力で、火災を想定しての訓練を行いました。協力員による初期消火、消防署への通報、誘導避難訓練を実施しました。また避難訓練は津波を想定して高台への避難訓練も行いました。



交流センター  
館内清掃のお知らせ  
7月16日(土)  
館内一斉清掃  
清掃後10時から  
利用できます。  
問い合わせ下さい  
TEL 0294-25-1577

### おもちゃライブラリー 7・8月開催

金曜日  
9時30分～11時30分

7月8日 15日 22日  
8月5日 19日 26日

会瀬交流センター  
電話 25-1577

★7/8からプール遊び(天候等水替待参)  
★7/29 5週目休み  
★8/12 お盆休み

★★交流センター夏季休暇(お盆休み)  
8月13日(土)～15日(月)休館とさせていただきます

会瀬交流センターの 館内空き室状況は  
会瀬学区コミュニティのホームページで確認できます。  
<http://www.net1.jway.ne.jp/com-ose06/yoyaku.html>【問い合わせ】会瀬交流センター  
TEL 0294-25-1577

### ふるさと会瀬

#### 会瀬海水浴場

写真は昭和12年(1937年)頃の舟入海岸(現在の青少年の家付近からの風景)と初崎海岸の助川海岸海水浴場の風景です。

人の多さには驚きでしょう。盛夏の頃、涼を求めて鉾山住宅から鉾山電車に乗って海岸を目指す人々は終点の助川駅から海岸まで徒歩で向かいます。朝、8時ころから海岸に通じる崖上の道路は人の波が続きます。途中にある鉾山クラブを利用する人もいます。目的の初崎海岸か舟入海岸へ直接向かう人もいました。砂浜には鉾山や日製が設けた脱衣所もありました。入り江で穏やかで、磯の多い舟入海岸は海水浴より磯遊を楽しまれた。初崎の磯から離れた、海底が砂で波が立つ所では、波と戯れ遊ぶ集団が幾つか自然に発生してしまいました。午後2時を過ぎると我が家に帰る人たちが、砂浜を駅方面に列をなして名残惜し気に去っていきます。

水難事故を防ぐため。会瀬青年会は監視所を設置しておりました。櫓の下で藤八拳遊をして昭と21年夏、鉾山にいた連合軍捕虜が海水浴に来て2名溺死する事故があり痛ましい限りでした。初崎沖で台船からの日製の花火大会もありました。



(皆川記)